



小清水小学校 学校だより

羽ばたけ

令和5年11月7日 <第7号>

褒めること

校長 刈谷 忠司

11月に入り、すっかり秋らしくなり、朝晩の寒暖差が大きくなってきました。それとともにインフルエンザが流行りだし、本校では、学年閉鎖に続き、学校閉鎖を実施しました。閉鎖明けは、インフルエンザは減っていますが、コロナと合わせて、換気など感染防止対策を行います。ご家庭でも引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

さて、普段どのくらいお子さんを褒めているでしょうか？「褒める」ことについての興味深い記事を紹介しします。褒めるという行為は、意外と気恥ずかしかったり、よっぽどなことがない限りはしないという人も多いのではないのでしょうか。私自身も褒めるのは得意ではありません。しかし、「応用行動分析学」では「子どもの『望ましい行動』に着目して褒めることで、その行動が増え、結果的に問題行動が減っていく。」ことが証明されています。例えば「『廊下を走っている子を叱る』のではなく、『廊下を歩いている子を褒める』ことで、歩く子どもが増えていく」ということです。また、決まりを破った子どもを叱ったり、罰を与えることが、問題行動を減らすことにはつながらないということです。「子どものせいにはしない。周囲の状況や環境をどう変えたら問題が起こらず、望ましい行動が増えるのかを考え、働きかけていくのがポイント」、注意すべきは「望ましい行動」を、大人の都合だけで決めないこと。「大人が子どもを管理しやすくするためではなく、誰もが幸せに過ごせるようにするための行動とは何かを考えるのが大事。児童生徒と先生（保護者）と一緒に話し合い、定期的に見直すといい」そうです。子どもを中心に考えることが大切ですね。学校でも、子どもたちの良い点に着目した支援を大切にしたいと思います。ご家庭でもお子さんがどんな姿になりたいのかや保護者の方がどんな願いをお子さんに持っているのかを話してみてください。そうすることで共通理解が深まり「褒める」ことが増えるかもしれません。ぜひ、チャレンジを！！

出典：共同通信とYahoo共同企画、2023.10.20「子どもを叱るのはもうやめる」と決めた公立小学校 褒める技術磨く先生たち、職員室まで明るくなった #令和の子

日	曜日	11月の行事予定	下校バス	
			14:40	15:40
1	水			○
2	木			○
3	金	文化の日		
4	土			
5	日			
6	月	3～6年6時間授業	○	○
7	火		○	○
8	水	分掌部会	○	○
9	木		○	○
10	金	1・2年4時間授業	13:25	○
11	土			
12	日			
13	月	学芸会特別日課	14:25	○
14	火	3～6年6時間授業 ALT	○	○
15	水	教育相談～12/21 児童係打ち合わせ	○	○
16	木	司書読み聞かせ ALT	○	○
17	金	児童観覧日 3～6年6時間授業	○	○
18	土	オホーツク東部地区PTA連合会研修会（小清水町）		
19	日			
20	月	校務運営委員会 ことば保護者面談～12/1 3～6年6時間授業	○	○
21	火	学芸会前日準備 ALT	14:25	○
22	水	学芸会	13:25	○
23	木	勤労感謝の日 東部地区P連子育て研修会（斜里町）		
24	金	1・2年4時間授業 5年社会科見学	13:25	○
25	土	土曜授業⑤ 心に響く道徳教育推進事業 金管バンドスクールバンドフェス（紋別市）	11:35	-
26	日			
27	月	職員会議	14:25	○
28	火	和牛給食 ALT	○	○
29	水	参観日（1・2年、5時間目） 委員会③	14:25	○
30	木	参観日（3・4年5時間目、5・6年6時間目） 情報モラル教室（5・6時間目） ALT	14:25	○

小清水小学校ホームページ（随時更新）

月間学校行事予定・年間行事予定も閲覧できるようになっています。

<http://www.town.koshimizu.hokkaido.jp/elementary/>



学芸会延期 ～11月11日から22日へ～

インフルエンザによる学校閉鎖（11月1日～5日）に伴い、今年度の学芸会を11月11日（土）から22日（水）に延期して実施することとなりました。

10月27日から特別日課が始まり、各学年・学級で本格的に練習や準備を開始していた中での学校閉鎖で、11月11日までに十分な練習・準備ができないと判断し延期となりました。保護者の皆様には、お仕事の予定など急な変更となり申し訳ありませんが、ご来校いただき、子どもたちの練習の成果に、温かい拍手をいただければ幸いです。

なお、22日学芸会当日にご都合が悪い方は、17日（金）の児童観覧日に観覧することができますので、希望される場合は担任までご連絡ください。

<学芸会当日の日程と内容>

1	金管バンド	8:35～8:50（15分間）	「リバーダンス」ほか（金管）
2	1年生	8:55～9:15（20分間）	「わたしたちのせいちょう」（総合劇）
3	2年生	9:25～9:45（20分間）	「シン・スイミー」（総合劇）
4	3年生	9:55～10:15（20分間）	「3年生の学芸会」（器楽）
5	4年生	10:25～10:50（25分間）	「ワタシノ」（学習発表）
6	5年生	11:00～11:25（25分間）	「Under the Okhotsk Sea」（器楽）
7	6年生	11:35～12:00（25分間）	「タピオカ・ツンドラ」（劇）「おわりのことば」
	給食	12:05～12:45	下校・下校バス 13:25

※観覧の際の目安となります。今後、若干の変更の可能性があります。

※会場図や観覧についての詳細は、プログラムでご確認ください。

※インフルエンザの流行状況によっては、変更も考えられます。その場合は、あらためてお知らせいたします。

インフルエンザ流行 ～学年・学校閉鎖～

本校では10月27日（金）6校時より6年生、10月31日（火）より3年生がインフルエンザ罹患と風邪症状の欠席者が多数出たため、それぞれの学年を閉鎖といたしました。その後、全校的にも感染拡大の恐れがあることから、11月1日より11月5日までの期間を学校閉鎖としました。

閉鎖期間が終わり、昨日から学校再開となりましたが、依然としてインフルエンザの流行が続くと予想され、11月2日には網走保健所からもインフルエンザ注意報が出されています。

そこで、各ご家庭におかれましても感染拡大防止と健康管理に、より一層ご留意をいただきますようお願いいたします。なお、インフルエンザ罹患による出席停止期間は『発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで』（学校保健安全法第19条、学校保健安全法施行規則第19条）となっています。インフルエンザは最短5日のお休み、そして熱が下がった日から2日経過していないと登校できませんので、ご注意ください。欠席連絡は「マチコミ」をご利用いただき、次のことをご入力ください。

<インフルエンザ罹患時の欠席連絡内容>

- ① 発症日（主に発熱した日）
- ② 現在の発熱の有無や症状
- ③ 出席停止期間（解熱していれば登校可能な日）
- ④ 医師の指示など

<インフルエンザの予防について>

- ① からだの抵抗力をつける
十分な栄養と休養、ストレスをためない。
- ② ウィルスをもらわない
人混みをさける・室内の乾燥に気をつける。（湿度 50～60%目安）・マスク着用・石鹸での手洗い。
- ③ 人にうつさない
症状があるときは外出を控える・マスクを着用し咳エチケットに心がける。

インフルエンザは罹患した本人のみ出席停止となります。同居兄弟姉妹は、風邪症状がなければ登校可能です。風邪症状がなくて、「不安で休む」場合は、『事故欠席』となります。

マラソン記録会

10月1日（日）開催予定の『町民健康マラソン大会』が中止となり、各学年において『マラソン記録会』が行われました。3・4年生は10月10日に実施予定でしたが、雨天のため11日に実施されました。スタート直後に雨が降りだし、雨天の中で走ることになりましたが、児童達は雨にぬれながらも最後まで走り抜きました。1・2年生は、3・4年生と同日の午後に実施しました。雨は上がりましたが、コースには水たまりが所々にあり、万全な状況ではない中でしたが、皆はじめてのマラソンを走り終えました。5・6年生は10月13日、絶好のマラソン日和の中で実施されました。高学年の力強い走りに対し、保護者からも熱い声援が送られていました。それぞれの競技終了後には、町民健康マラソン大会で頂く予定だった『50回記念大会ボトル』とスポーツ飲料が配られました。

保護者の皆様、お忙しい中応援に来ていただきありがとうございました。

校内研修

2学期に入り、教員が互いに授業を参観し合い、授業改善を図る目的で教科別研修が行われています。

10月18日（水）には、オホーツク教育局義務教育指導班 東 優佑指導主事をお迎えし、3・4時間目は全学級の授業公開、5時間目には3年2組担任 畠山 愛海教諭が国語科「ちいちゃんのかげおくり」の特設授業を行いました。3年2組の児童達は、大勢の先生に囲まれて少々緊張した様子でしたが、元気よく積極的に授業に取り組んでいました。放課後には研究協議が行われ、東指導主事より全授業に対する講評・アドバイスをいただきました。

これからも、校内研究主題である『みんなが生き生き、学びを実感できる子の育成』のもと、研究主題に迫るために授業改善を図り研鑽を積んでまいります。



交通安全に気をつけて

10月下旬、学校前横断歩道のそばに看板が設置されました。

看板には『登下校 なれた道でも 気をつけよう』と、児童への呼びかけが書かれています。

最近では、秋の深まりと共に日没も早まり、下校時には暗くなっていることもあります。また、時節柄、大型トラックも多く通っています。登校時には、交通指導員さんが横断歩道のそばに立って見守りをして下さっていますが、下校時には無人となり危険度が増します。慣れた道だからこそあらためて安全に気をつけたいものです。寄贈して下さった網走地区貨物運送事業協同組合斜里部会の皆様、ありがとうございました。

